

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	デッサンⅡ	科目コード	2630
シラバスコード	195E2S-2630		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	2年・通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	東野 真紀		
教員の実務経験			
職業実践専門課程	連携企業等		
備考			

■科目詳細情報

授業概要	<p>静物や人物の鉛筆デッサンを中心として、表現力と観察力を身につけることを目的とする。造形の基礎としてのデッサンの大切さと面白さを説き、東洋や西洋の美術の歴史もふまえ、幅広い美術の知識を伝達する。</p>
到達目標（前期）	<p>構図や大きさを考えて絵が描けるようになる。よく見て立体を意識し、光と影の表現を線と調子で作ることができるようになる。複雑な形態も把握して、表現できるようになる。</p>
到達目標（後期）	<p>モチーフをしっかりと観察し、構図や大きさを考えて絵が描けるようになる。明暗と陰影やボリューム感や質感を意識して立体をとらえて、表現できるようになる。様々な作品を観察し、構図や調子を学ぶ。</p>
授業方法	<p>実習。短い時間で描く課題と、数週間かけて描く課題を課し、適宜講義・解説を行う。</p>
実践的教育の内容	
評価方法（前期）	<p>提出課題100%。課題に真摯に取り組み、課題に関する知識を理解した上で表現していること。</p>
評価方法（後期）	<p>提出課題100%。課題に真摯に取り組み、課題に関する知識を理解した上で表現していること。</p>
授業外における学修	<p>幅広く芸術作品に直接触れる機会を作り、積極的に美術館での鑑賞や芸術祭やワークショップなどに参加することが望ましい。</p>
授業計画（前期）	<p>第1週 人物クロッキー 時間を計って、人体を捉えて描く</p> <p>第2週 デッサン課題 1 石膏胸像</p> <p>第3週 デッサン課題 1 石膏胸像</p> <p>第4週 デッサン課題 1 石膏胸像</p> <p>第5週 デッサン課題 1 石膏胸像</p> <p>第6週 デッサン課題 2 石膏胸像</p> <p>第7週 デッサン課題 2 石膏胸像</p> <p>第8週 デッサン課題 2 石膏胸像</p> <p>第9週 デッサン課題 2 石膏胸像</p> <p>第10週 デッサン課題 3 ラオコーン像</p> <p>第11週 デッサン課題 3 ラオコーン像</p> <p>第12週 デッサン課題 3 ラオコーン像</p> <p>第13週 デッサン課題 3 ラオコーン像</p> <p>第14週 デッサン課題 3 ラオコーン像</p> <p>第15週 デッサン課題 4 ガラスのある風景</p> <p>第16週 デッサン課題 4 ガラスのある風景</p> <p>第17週 デッサン課題 4 ガラスのある風景</p>

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	発表 夏休みの課題について各自発表
	第19週	人物クロッキー 時間を計って、人体を捉えて描く
	第20週	デッサン課題 5 ヴィーナス像
	第21週	デッサン課題 5 ヴィーナス像
	第22週	デッサン課題 5 ヴィーナス像
	第23週	デッサン課題 5 ヴィーナス像
	第24週	デッサン課題 5 ヴィーナス像
	第25週	デッサン課題 6 牛骨
	第26週	デッサン課題 6 牛骨のある風景
	第27週	デッサン課題 6 牛骨のある風景
	第28週	デッサン課題 6 牛骨のある風景
	第29週	デッサン課題 7 少女像
	第30週	デッサン課題 7 少女像
	第31週	デッサン課題 7 少女像
	第32週	デッサン課題 8 サモトラケのニケ像
	第33週	デッサン課題 8 サモトラケのニケ像
	第34週	デッサン課題 8 サモトラケのニケ像
教科書・教材	OCHABI Institute『線一本から始める伝わる絵の描き方 ロジカルデッサンの技法』インプレス 2018年	
参考文献・資料	小澤基弘/高須賀昌志『創造のたねードローイングのはなしー』日本文教出版 2011年	
履修上の留意点	特になし	